

情報提供日	2025 年(令和 7 年)7 月 29 日
問い合わせ先	明石市消防局 警防課
	担当：三品・穂原 TEL 918-5941 内線 7453

報道機関各位

2025年上半期災害出動状況をお知らせします

1 前年との比較

		2025 年上半期	2024 年上半期	増減数
(1)	119 番通報件数	12,988 件	12,216 件	+772 件
(2)	火災出動件数	25 件	25 件	±0
(3)	救急出動件数	9,283 件	8,725 件	+558 件
(4)	救助出動件数	122 件	178 件	-56 件
(5)	その他災害出動件数	795 件	740 件	+55 件

2 各件数の詳細

(1) 119 番による通報件数

全通報件数のうち、救急出動に関する通報が一番多く、9,017 件で、全体の 69.4% を占めています。また、医療問合せ 783 件、間違い 1,146 件など、緊急性の無い通報が全体の約 21%あります。

(2) 火災出動

火災種別で最も多いのは、「建物火災」17 件（前年同期比 2 件増）、次いで「車両火災」4 件（前年同期比 2 件減）となっています。

判明している出火原因のうち、最も多いのが「こんろ」と「火遊び」で共に 3 件、次いで「配線機器」と「放火」で共に 2 件となっています。

(3) 救急出動

出動件数の事故種別で最も多いのは、「急病」5,960 件（前年同期比 427 件増）、次いで「一般負傷」1,628 件（前年同期比 154 件増）となっています。

救急搬送人員（7,944 人）のうち軽症者は 4,102 人（前年同期比 158 人増）で、全体の 51.6%、高齢者（65 歳以上）が、5,085 人（前年同期比 440 人増）で、全体の 64.0% を占めています。

(4) 救助出動

出動件数の事故種別で最も多いのは、「その他の事故」で 61 件（前年同期比 28 件減）、次いで「建物等による事故」39 件（前年同期比 24 件減）となっています。

救助人員は「建物等による事故」の 24 人が最も多く、全体の 54.5%を占めています。
※令和 6 年 4 月 1 日から救助出動の基準が変更となったため、件数が減少しています。

(5) その他災害出動

その他災害の種別で最も多いのは、「P A救急出動」（救急支援出動）560 件（前年同期比 36 件増）で、全体の 70.4%を占めています。